新着図書リスト

今、話題の本を入荷しました！

ゆうまつど

2022年10月作成

女性論とその周辺（性差別・その他人権含む）

書　名	出版社	著者名	出版年
歩いて走ってジャンプして　私が生きてきた道	論創社	松田　敏子	2022
私がフェミニズムを知らなかった頃	晶文社	小林　エリコ	2021
わたしは黙らない　性暴力をなくす30の視点	合同出版	合同出版編集部編	2021
ミラーワールド	KADOKAWA	椰月　美智子	2021
自慢話でも武勇伝でもない「一般男性」の話から見えた生きづらさと男らしさのこと	扶桑社	清田　隆之	2021
私はいま自由なの？男女平等世界一の国ノルウェーが直面した現実	柏書房	リン・スタルスベルグ	2021
女に生まれてモヤってる！	小学館	中野　信子、ジェーン・スー	2019
エイリアンは黙らない	晶文社	チョーヒカル	2022
フェミニズムに出会って長生きしたくなった。	幻冬舎文庫	アルテイシア	2021

生き方（子育て・家庭・介護含む）

書　名	出版社	著者名	出版年
捨てない生きかた	マガジンハウス	五木　寛之	2022
マンガでわかる！　気分よく・スイスイ・いい方向へ「自分を動かす」技術	三笠書房	ゆうき　ゆう、Jam	2021
母親になって後悔してる	新潮社	オルナ・ドーナト	2022
ふたりは同時に親になる産後の「ずれ」の処方箋	猿江商會	狩野　さやか	2017
鼎談　なぜ子どもたちは生きづらいのか「いま」を生き抜くためのヒント	金剛出版	天童　荒太、高橋　良臣、川場　哲也	2022
老後とピアノ	ポプラ社	稲垣　えみ子	2022
コーチングよりも大切なカウンセリングの技術	日本経済新聞出版	小倉　広	2021
『聞き上手さん』の「しんどい」がなくなる本－自分も相手も嫌いにならない話の聞き方―	ナツメ社	大野　萌子	2021
死ぬよりも老いるのが心配だ　80を過ぎた詩人のエッセイ	辰巳出版	ドナルド・ホール	2022
くたびれないごはんづくり	婦人之友社	婦人之友社編	2021
老～い、どん！あなたにも「ヨタヘロ期」がやってくる	婦人之友社	樋口　恵子	2019
老～い、どん！２　どっこい生きてる90歳	婦人之友社	樋口　恵子	2022
洗濯物がウラ返しでも正直誰も死なない　アバウトくらいがちょうどいい！＃雑なくらし　はじめました	KADOKAWA	ツボウチさん	2022
今日の人生2　世界がどんなに変わっても	ミシマ社	益田　ミリ	2020

働くこと（女性の活躍・社会参画含む）

書　名	出版社	著者名	出版年
やり抜く人の9つの習慣　コロンビア大学の成功の科学	ディスカヴァー・トゥエンティワン	ハイディ・グラント・ハルバーソン	2017
小さく始めて夢をかなえる！「女性ひとり起業」スタートBOOK	コスミック出版	小谷　晴美	2020
自分らしく働くLGBTの就職・転職の不安が解消する本	翔泳社	星　賢人	2020
新　働きママン　谷のぞみ（32）ワーママデビューします！	KADOKAWA	おぐら　なおみ	2016
みんな、どんなふうに働いて生きてゆくの？自分の仕事を考える3日間2	弘文堂	西村　佳哲	2010
しごとのきほん　くらしのきほん100	マガジンハウス	松浦　弥太郎	2016
パパの家庭進出がニッポンを変えるのだ！ママの社会進出と家族の幸せのために	光文社	前田　晃平	2021
喜ばれる人になりなさい　母が残してくれた、たった1つの大切なこと	すばる舎	永松　茂久	2021
マンガでわかる　仕事で成長する人が持っているたった5つの仕事力	講談社	白潟　敏朗 、山田　一喜	2020

貸出はおひとり3冊・3週間まで

児童書・絵本は裏面へ➡

児童書(子ども・青少年)

書　名	出版社	著者名	出版年	対象年齢
おつきさまこんばんは	福音館書店	林　明子	1986	0歳頃～
ももちゃんしー	童心社	とよた　かずひこ	2013	0歳頃～
おばけのコンサート	福音館書店	たむら　しげる	2004	2歳頃～
とうさんはタツノオトシゴ	偕成社	エリックカール	2006	3歳頃～
よるのきかんしゃ、ゆめのきしゃ	ひさかたチャイルド	シェリー・ダスキー・リンカー/文 トム・リヒテンヘルド/絵	2013	3歳頃～
ぼくのママはうんてんし	福音館書店	おおとも　やすお	2012	4歳頃～
はるまちくまさん	BL出版	ケビン・ヘンクス	2009	4歳頃～
きょうりゅうたちがけんかした	小峰書店	ジェイン・ヨーレン/文 マーク・ティーグ/絵	2017	5歳頃～
野ねずみきょうだいの草花あそび　秋から春まで	福音館書店	相澤　悦子 /文　長谷川　直子/絵	2020	5歳頃～
「Red」あかくてあおいクレヨンのはなし	子どもの未来社	マイケル・ホール	2017	小学校低学年
ふつうに生きるって何？小学生の僕が考えたみんなの幸せ	毎日新聞出版	井出　英策	2021	小学校中・高学年
ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー2	新潮社	ブレイディ　みかこ	2021	小・中学生
世界を舞台に輝く100人の女の子の物語	河出書房新社	エレナ・ファヴィッリ	2021	小・中学生

貸出はおひとり3冊・3週間

『鼎談　なぜ子どもたちは生きづらいのか
「いま」を生き抜くためのヒント』

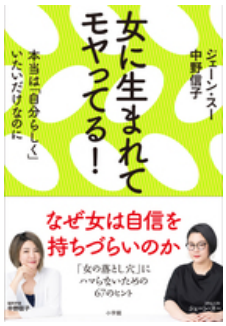
天童　荒太、高橋　良臣、 川場　哲也　著

今だけではなく、いつの時代も子どもたちは生きづらさを感じている。今の子どもたちを苦しめ、生きづらさを感じさせているものは何か。直木賞作家と臨床家が、家族、教育制度、10代の性などについて語った1冊です。
昭和時代の子どもたちと今の子どもたちの比較から、子どもたちが今を生き抜くヒントを探していきます。

『女に生まれてモヤってる！』

中野　信子、ジェーン・スー　著

ライフスタイルが多様化した今、女性が「女性らしく」ではなく「自分らしく」いられるための生き方について、コラムニストのジェーン・スーと脳科学者の中野信子が対談形式で語り合います。
上手く言い表せない女性のモヤッとを、二人の著者が紐解きます。



『自分らしく働く LGBTの就活・転職の不安が解消する本 』

星　賢人　著

セクシュアリティの悩みによって、「自分らしく働く」ことを諦めないための就活・転職知識が身につきます。LGBTにフレンドリーな企業の取り組みをはじめ、面接、インターンシップ、入社後など、状況ごとの不安への向き合い方と解決策が示されています。
企業で人事・採用に携わる方にも是非読んでほしい1冊です。

『ふつうに生きるって何？
小学生の僕が考えたみんなの幸せ』

井出　英策　著

経済学者である著者が、自身の体験をもとに書いた物語です。
主人公の少年が、日々の暮らしで出合うさまざまな疑問に悩みながら、
「ふつうに生きる」とは何なのか、
「ふつうに生きる＝幸せ」なのか、
自分自身の答えを探していきます。